

令和5年6月29日

狭山市長 様

特定非営利活動法人さやま協働ネット

代表理事 高橋 和子

さやま市民大学事業運営業務を令和4年4月1日より委託業務として受託し令和5年3月31日に業務が完了しましたので、次のとおり年次報告書を提出します。

<市民大学講座について>

令和4年度の市民大学事業は令和4年2月に事業の概要を決定し4月18日（月）から5月16日（月）にかけて募集をしました。また、コロナ感染症が終息しないためWeb会議システム「Zoom」を使つての講座の募集でありました。

まち起こし実践コース2講座、コミュニティビジネス起業コース1講座、ボランティア活動支援コース1講座、大学連携講座2講座、共通講座1講座、協賛講座2講座の合計で9講座の募集でした。狭山市広報に募集記事を4月号に掲載しました。

講座名、受講者数、修了者数は次のとおりである。

講座名（自主講座）	受講者数	修了者数
まち起こし実践コース		
まち起こし・コミュニティデザイン講座	9	9
さやま地域（魅力）学講座	11	11
コミュニティビジネス起業コース		
地域の「食と農」を活かしたまちづくり応援講座	12	12
ボランティア活動支援コース		
ちょこっとやってみよう！自分にできるボランティア講座	3	開講せず
大学連携講座		
早稲田大学連携健やかいきがい講座	8	8
西武文理大学連携ともにつくる健康づくり講座	5	5
共通講座		
人生100年時代のライフデザイン講座	8	8

協賛講座		
さやまっ子の学習支援員養成講座	5	5
狭山の歴史講座	6	6

(オンラインで実施)

なお、5月の運営委員会でちょこっとやってみよう！自分にできるボランティア講座は受講希望者が3名と少なく開講を見送ることに決定した。他の講座は開講することに決定した。また、開講を見送ったちょこっとやってみよう！自分にできるボランティア講座は後期募集の講座に決定した。

市民大学事業の後期講座の募集に関しては、7月の運営委員会で決定した。コロナ感染の影響はあるものの、下火になったことから対面式での講座となった。募集期間は9月16日から10月14日を設定した。

講座名、応募人数、開講時人数は次のとおりである。
なお、募集後の運営委員会で開講を決定した。

講座名	受講者数	修了者数
ちょこっとやってみよう！自分にできるボランティア講座	8	7
地域の防災リーダー養成講座	13	13
コミュニティカフェ開業講座	12	11

(対面式で実施)

<公開講座について>

市民大学講座のPRを兼ねて以下の公開講座を開講した。

開催日時： 令和5年3月4日(土) 14:00~16:00
 開催場所： 狭山市中央公民館 第1ホール
 講座名： 地域防災におけるアマチュア無線の新たな活用について
 講師： 日本アマチュア無線振興協会事務局長 阪本純一氏
 スタークラブ代表 吉田徹弥氏
 支援スタッフ： 伊藤 彰 他
 受講生： 約50名

<市民大学事業に係わる会議について>

① 運営委員会

さやま市民大学の運営方針について審議するとともに、講座の開設をはじめとして、さやま市民大学が実施する事業の企画と運営にあたる委員会です。

委員会開催数 11回

② 講座企画委員会

さやま市民大学の講座の方針に企画を審議する
委員会の開催数 11回

③ リーダ会議

各講座のリーダによる会議
会議の開催数 5回

④ その他の会議等

地域連携業務委員会の開催数 1回

他に広報委員会があるが、令和4年度は新型コロナウイルスの影響で
開催しな
かった。

<学校行事について>

新型コロナウイルスの感染拡大防止の関係上、入学式、体育祭、学園祭、
は実施しなかった。